

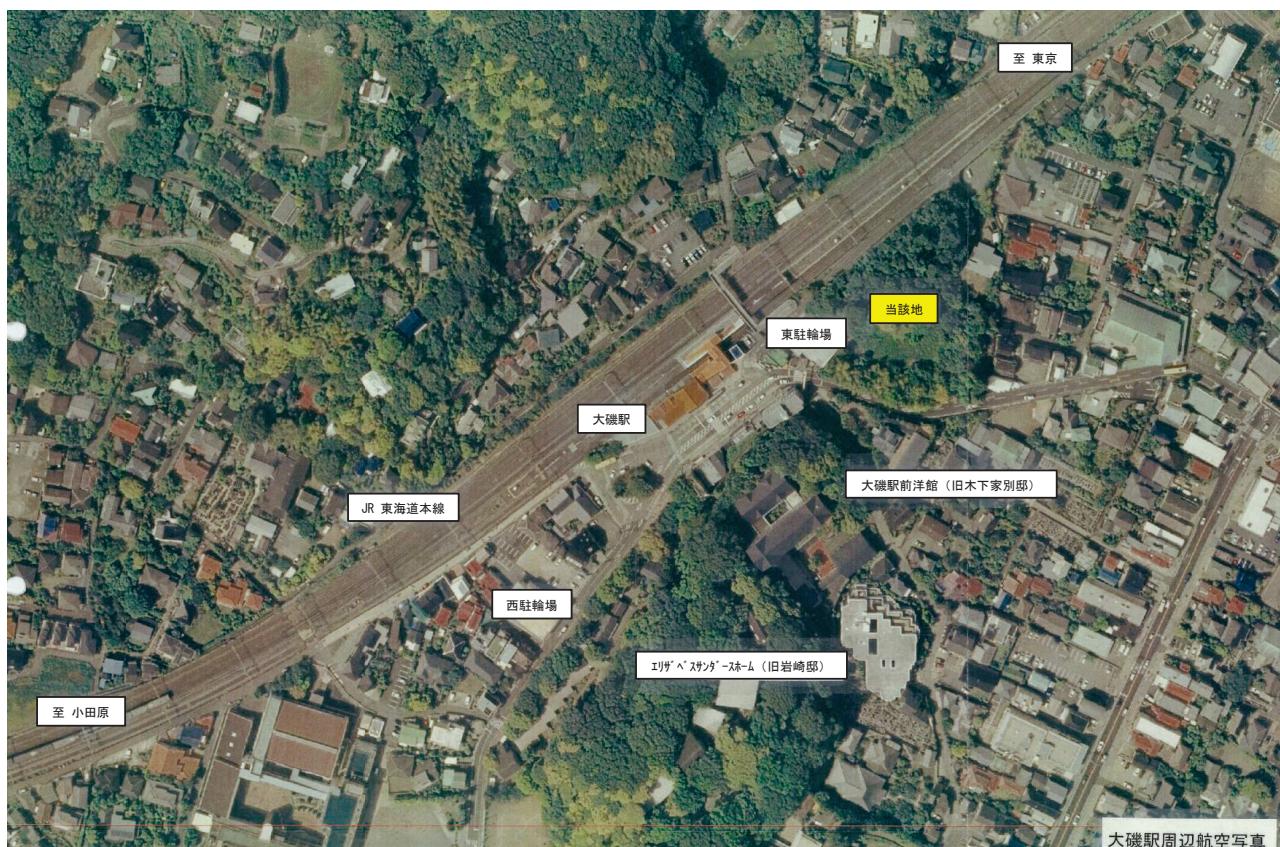
第1回大磯駅前用地利活用検討委員会

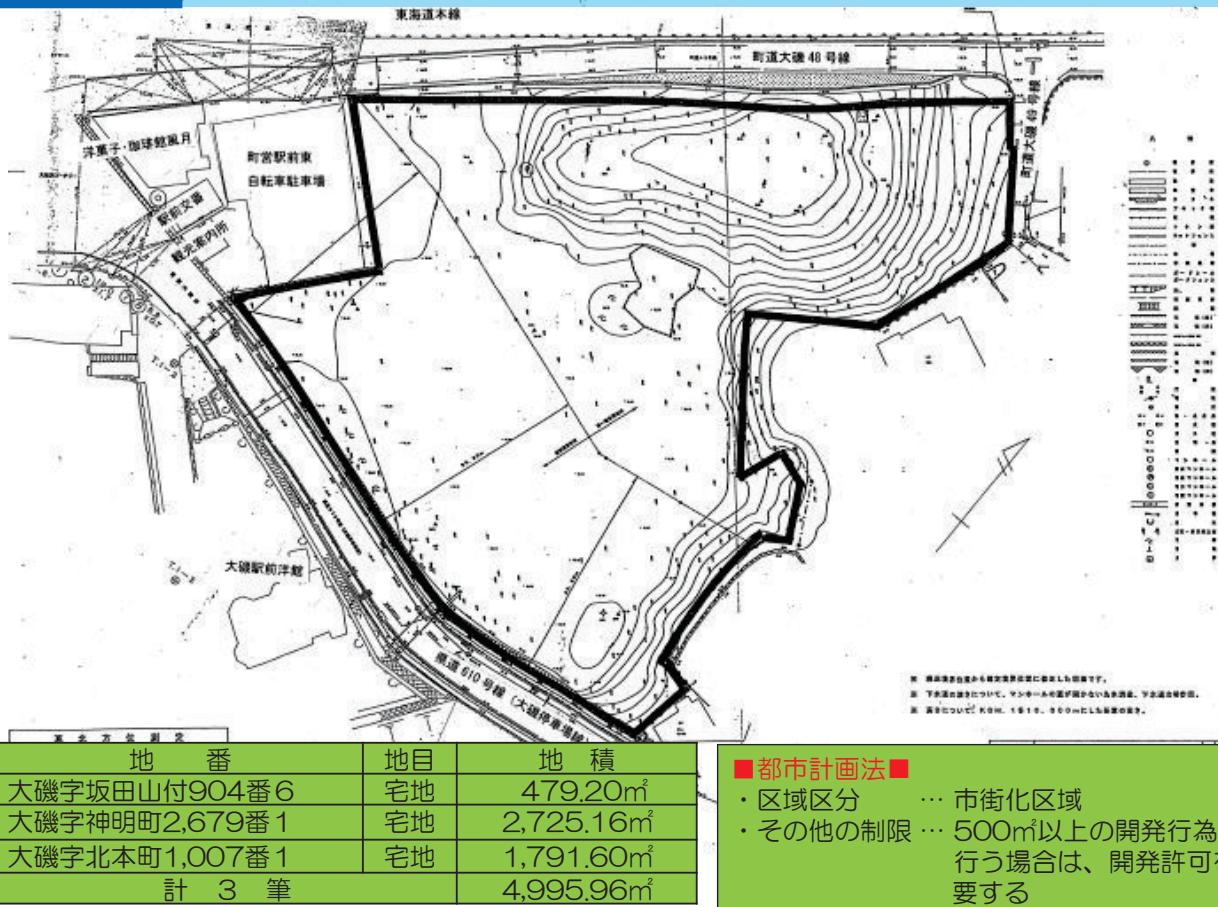
日時：平成25年9月11日（水）13時30分～15時30分
場所：本庁舎4階第1会議室

- ▶ 委嘱状交付
- ▶ 町長挨拶
- ▶ 委員の紹介
- ▶ 委員長の選任
- ▶ 議題
 - ・概要説明（取得経過、委員会の位置付け、関連計画等）
 - ・質疑など
 - ・現地見学

1

位 置 図





■ 取得経過・目的など ■

① 集合住宅の建設予定であった土地所有者から土地購入の依頼を受ける

② 平成24年11月に大磯町土地開発公社にて用地取得

- ・新たな駅前自転車駐車場の事業用地

東駐車場 … 昭和56年に供用開始、32年経過、老朽化による施設整備が必要
西駐車場 … 平成26年4月契約満了、民間から年間約4,200万円で借上げ

- ・通学路の指定されている県道・町道の安全対策やバリアフリー化

- ・駅前の利便性などを活かした土地利用が図れる可能性を持つ土地 など

③現在も所有は大磯町土地開発公社

④ 国の補助金を活用し自転車駐車場等の整備を行う

4

土地利用検討の体制

ワーク
ショップ

町民意見
交換会

アンケート

【提案・提言・意見など】

・自転車駐輪場のゾーニング ・自転車駐輪場以外の土地利用・全体の土地利用 など



大磯町

大磯町自転車等駐車対策協議会
施設の規模
進入経路等の導線
施設の運営方法 など

大磯駅前用地利活用検討委員会
ゾーニング
全体の土地利用 など

5

土地利用の検討経過など

2月～12月 自転車等駐車対策協議会

2/14、3/26、5/31の3回開催 施設規模、進入導線、分散配置化などを協議
今後 ゾーニングの決定により、運営方法などを踏まえた施設整備等の協議

6月～12月 ワークショップ

6/13 土地概況等を説明し2グループに分かれ検討をスタート
7/5 2グループでの検討内容の中間報告会を開催、発表後、質疑等を行い検討を継続
7/17 2グループでゾーニング方向性を発表、WSとしてのゾーニングを整理
現在 自転車駐輪場などのWSとしてのゾーニングの考え方を整理中
第2回委員会で駐輪場建設の付帯意見を添えゾーニングを発表
今後 ゾーニングの方向に基づき、土地利用案を検討

7月28日 町民意見交換会

39名の参加者から、自転車駐輪場の整備や土地利用などへの意見や提案など聴取
36名の方からアンケート調査などを実施

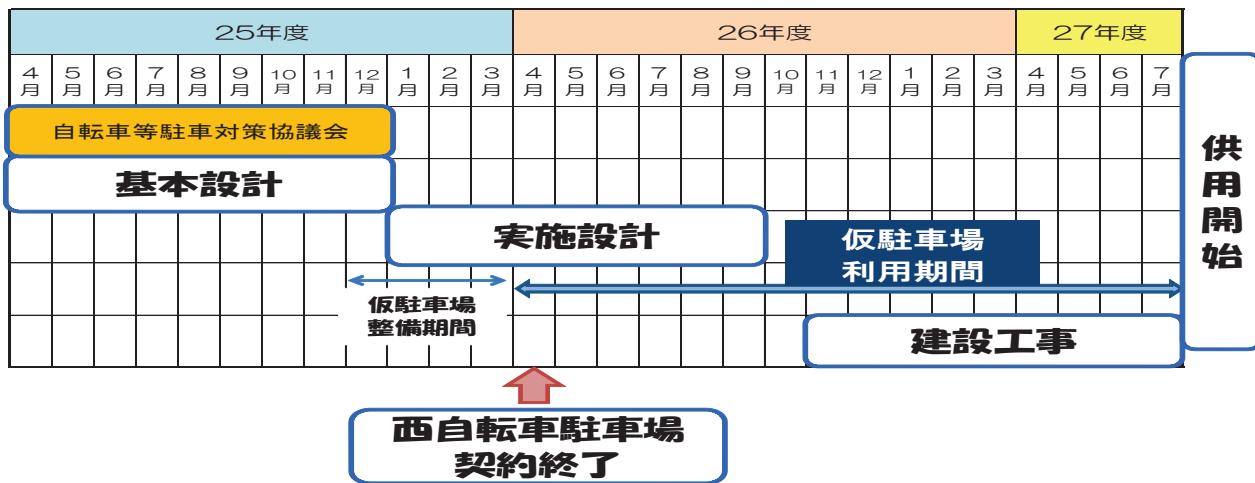
8月1日～ アンケート調査

H P、広報紙、公共施設を利用して土地利用に対する意見提案などを聴取するため実施

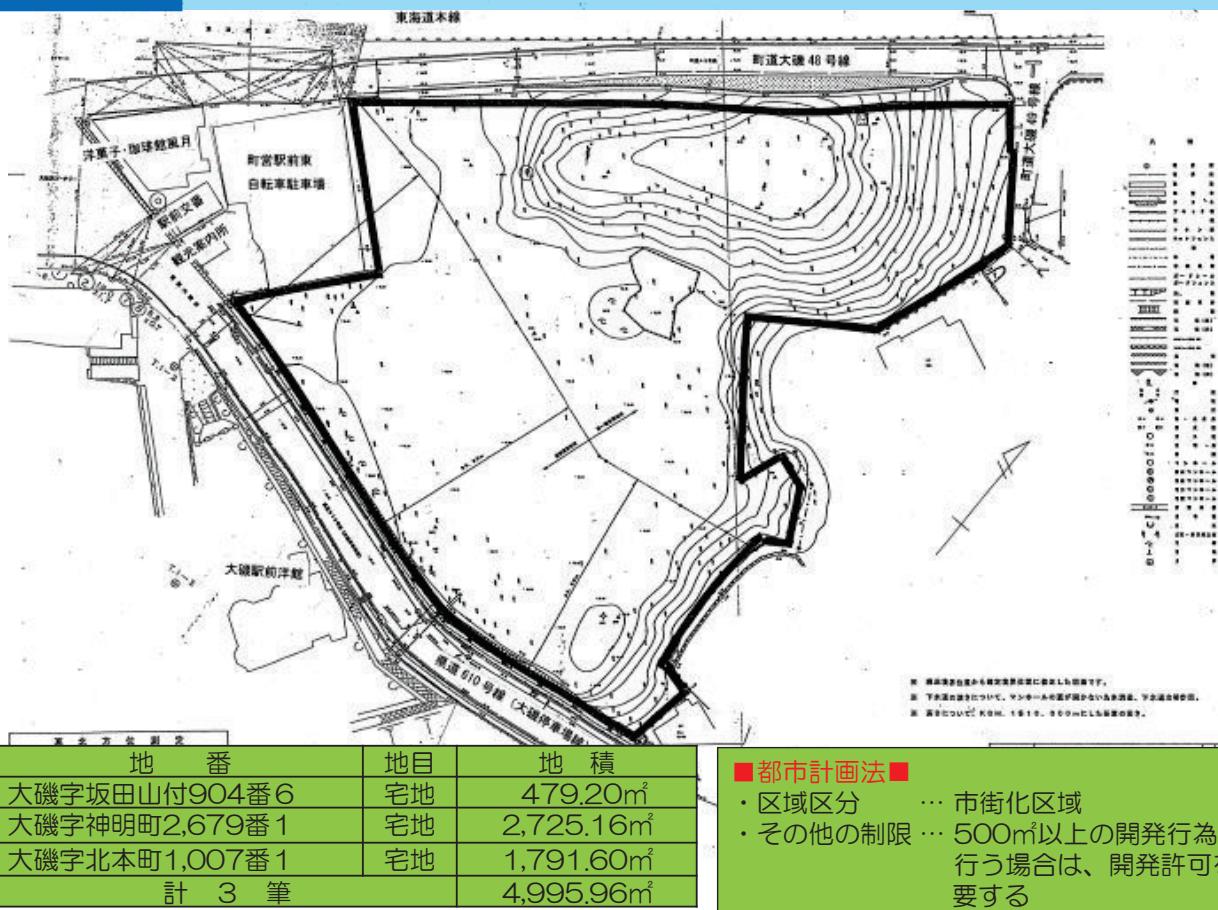
大磯駅前用地利活用検討委員会

- 9/11 土地の概況等を説明
- 10/上旬 町民からの意見提案などを基に、自転車駐輪場の建設場所の位置を、
その他の土地利用を踏まえ決定
- その後 自転車駐輪場以外の土地利用の方向性を協議
- ～3/末まで 駅前の土地利用の答申書を町に提出

自転車駐輪場の建設



土地の概要

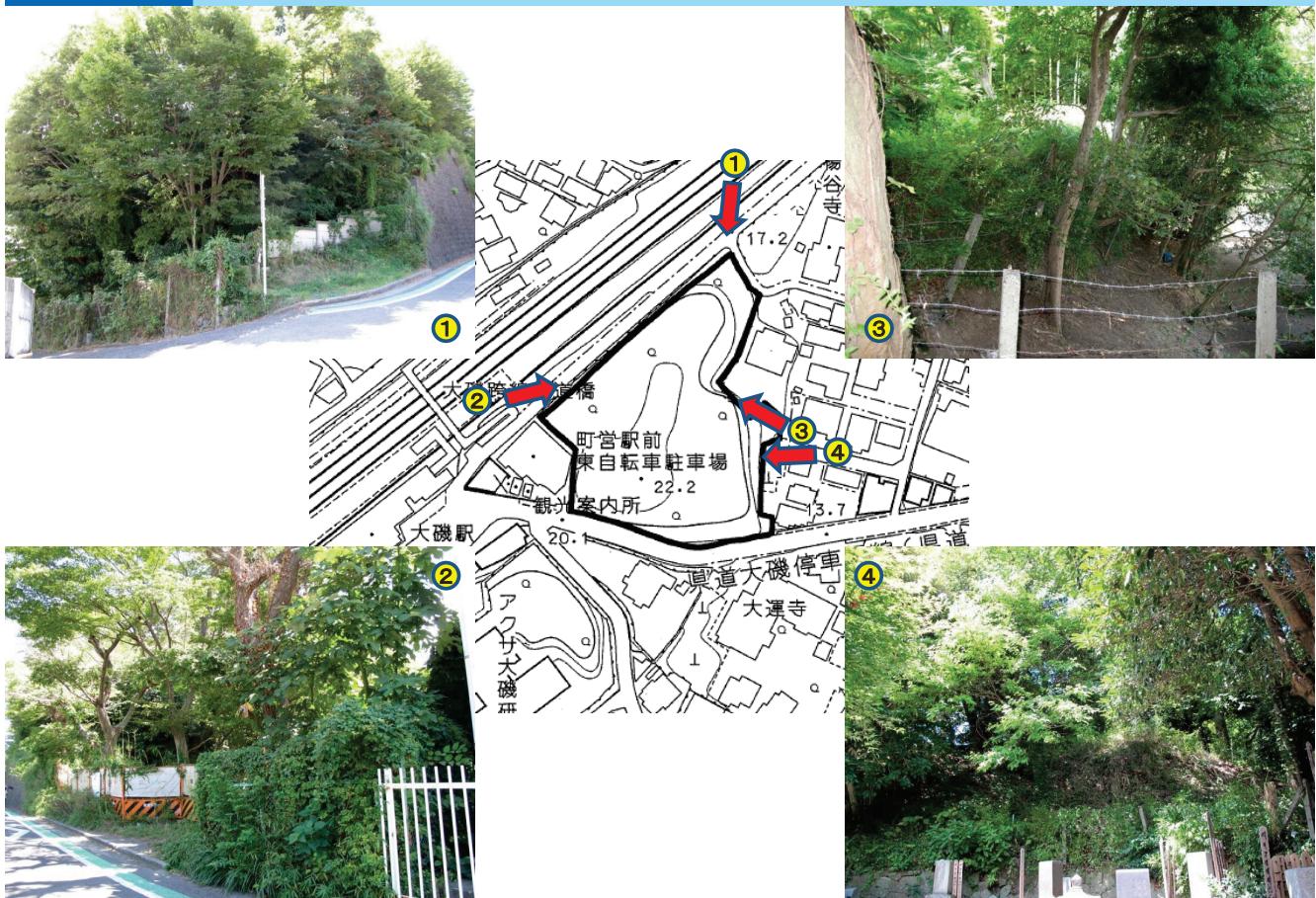


敷地の現況(写真)①



10

敷地の現況(写真)②



11

敷地の現況(写真)③



平成24年9月10日撮影

南（海）方向から
北（駐輪場）方向に
向かい撮影

平成25年7月26日撮影





平成24年9月10日撮影

西（駐輪場）方向から
東方向に向かい
撮影

平成25年7月26日撮影

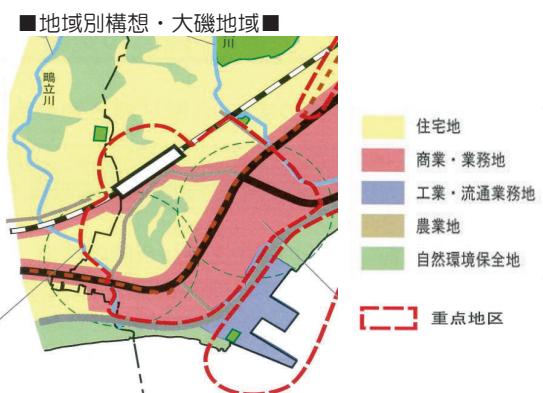
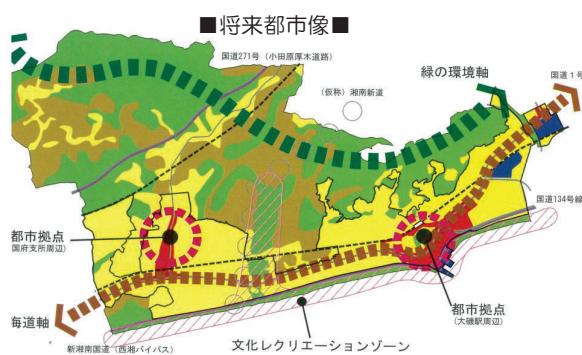
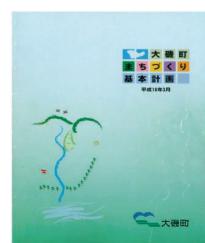


東方向から
西（駐輪場）方向に
向かい撮影

まちづくり基本計画

(平成18年3月作成)

- 大磯駅周辺は、町の中心とする**都市拠点の位置付け**
〔整備方針〕
 - 駅周辺の山並みやエリザベスサンダースホーム一帯の緑と調和し
落ち着いた景観の保全
 - 駅及び駅周辺のバリアフリー化
 - 近代の歴史的建築物の町並み、旧東海道筋の商業地の町並み、大磯港周辺の旧漁村の町
並みなどの**整備と拠点活性化への活用**
 - 住民参加による四季の花植えなど景観形成の取り組み
〔施策の展開〕
 - 整備構想の策定、交通環境・商業・観光基盤・景観の整備、バリアフリー化などにより
拠点の整備を図る



景観計画

(平成21年3月作成)

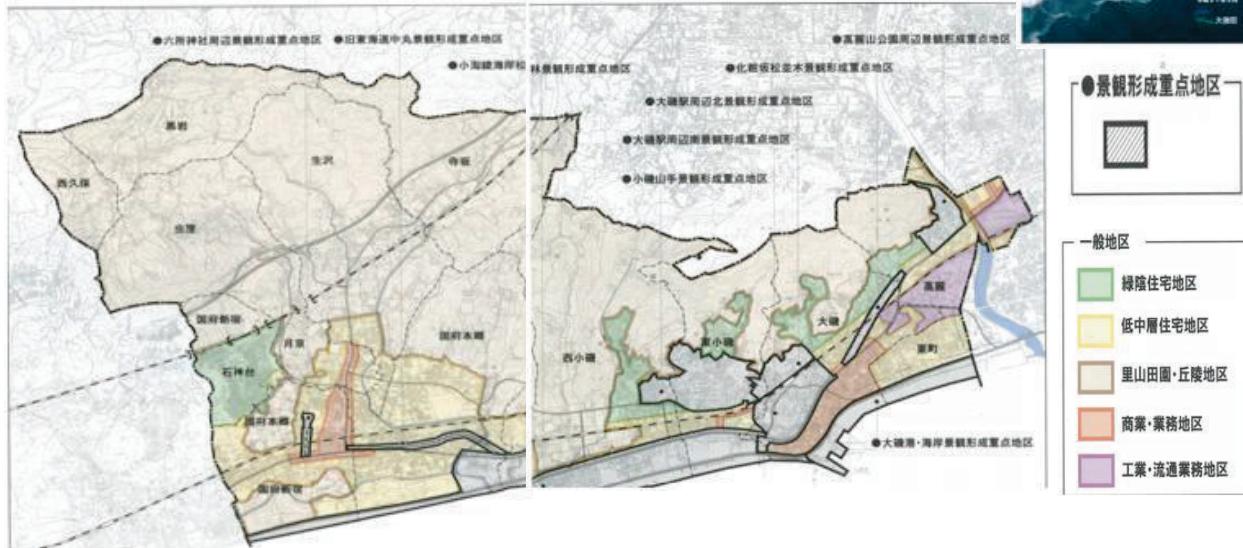
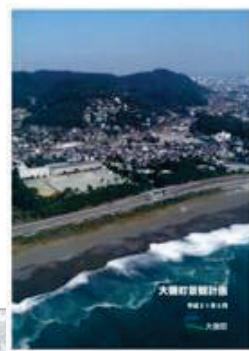
大磯駅周辺南景観形成重点地区に位置付け

〔景観形成方針〕※景観の保全と創出を行うための方針

『町の玄関口として、風格のある町並み景観を保全し、

「穏やかな自然」と「都市の賑わい」が調和した

緑豊かな景観の創出を行ないます』



バリアフリー基本構想

(平成23年3月作成)

大磯駅周辺地区（駅を中心とした直径1km圏内の約35ha区域）を**重点整備地区**に位置付け

〔特定事業計画〕※各交通事業者や施設管理者が作成する事業計画

- ・公共交通特定事業 … 鉄道（車両、駅構内、プラットホーム、サポートのバリアフリー化
バス（車両、サポート・ソフト対応）
- ・道路特定事業 … 国道1号、国道134号、**県道大磯停車場線**、臨港道路、幹線8号線
幹線11号線、幹線12号線、**大磯48号線**、大磯89号線
大磯駅前広場



名 称	主 な 整 備 内 容	整備スケジュール			管理 者	備 考
		前 期 5 か 年	後 期 5 か 年	将 来		
県道 大磯停車場線	「移動等円滑化のため に必要な道路の構造の に関する基準を定める省 令」に出来るかぎり準 じた整備を行ないます	○	○	○	神 奈 川 県	歩道整備計画(片側歩道も含 む)について、用地買収を伴 うので、地元の方との合意 形成が必要
大磯48号線	同 上 誘導ブロックを敷設し ます	○	○	○	大 磯 町	開発事業者との協議及び連 携が必要。また、整備に伴 い用地確保が必要 歩道設置を行う場合に設置

バリアフリー基本構想 ■大磯駅周辺地区



「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律
(バリアフリー新法)

「移動等円滑化のための必要な道路の構造に関する基準を定める省令(平成18年12月施行)

↓

大磯町道路構造等の基準を定める条例(平成25年4月1日施行)

～ 道路の移動等円滑化整備ガイドライン ～

■道路移動等円滑化基準■

- 第3条 道路（自転車歩行者道を設ける道路は除く。）には、**歩道を設けるものとする。**
 第4条 歩道の有効幅員は、道路構造令第11条第3項に規定する幅員以上とする。

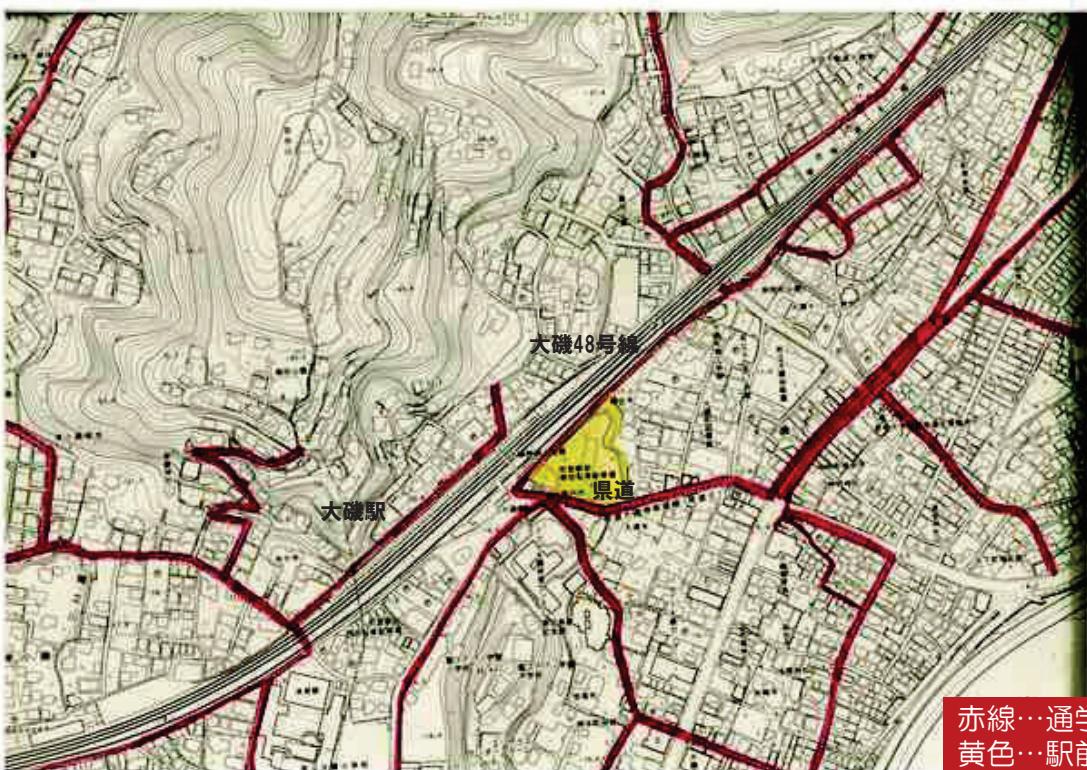
■道路構造令■

第11条

- 3 歩道の幅員は、歩行者の交通量が多い道路にあっては**3.5m以上**、その他の道路にあっては**2m以上**とするものとする。

大磯小学校の通学路

教育委員会より資料提供



赤線…通学路
黄色…駅前用地

大磯48号線 通学路の状況

①～③平成25年9月4日：7：50～8：20
④平成25年9月5日：8：00～8：15



県道 通学路の状況

①～③平成25年9月4日：7：50～8：20
 ④平成25年9月5日：8：00～8：15



大磯駅前自転車駐車場建設

大磯駅前の東西に2箇所自転車駐車場

- ①東駐車場 … 昭和56年に供用を開始し、32年が経過し老朽化による施設整備が必要
- ②西駐車場 … 民間から年間約4,200万円で施設借上げ開設、平成26年4月契約期間満了

※ 昨年11月に駅前にある約5,000m²の土地を取得

東西駐車場の施設規模を合わせ持つ新たな自転車駐車場の建設を計画

■施設規模 ■ ※自転車等駐車対策協議会にて協議

【自転車駐車場として必要な収容台数】

自転車	原動機付き自転車	自動二輪	合 計
1,168台	302台	35台	1,505台

【駅前用地に自転車駐車場として収容する台数】

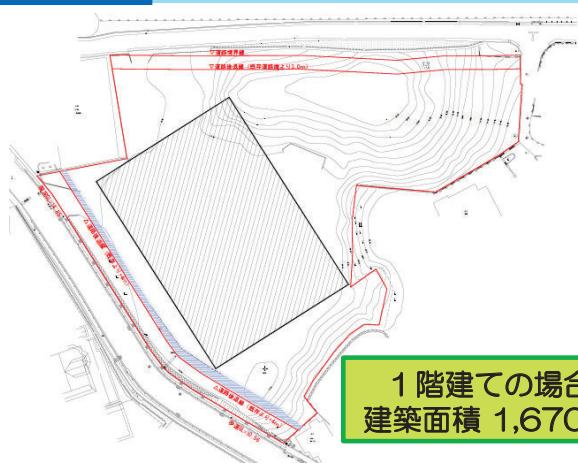
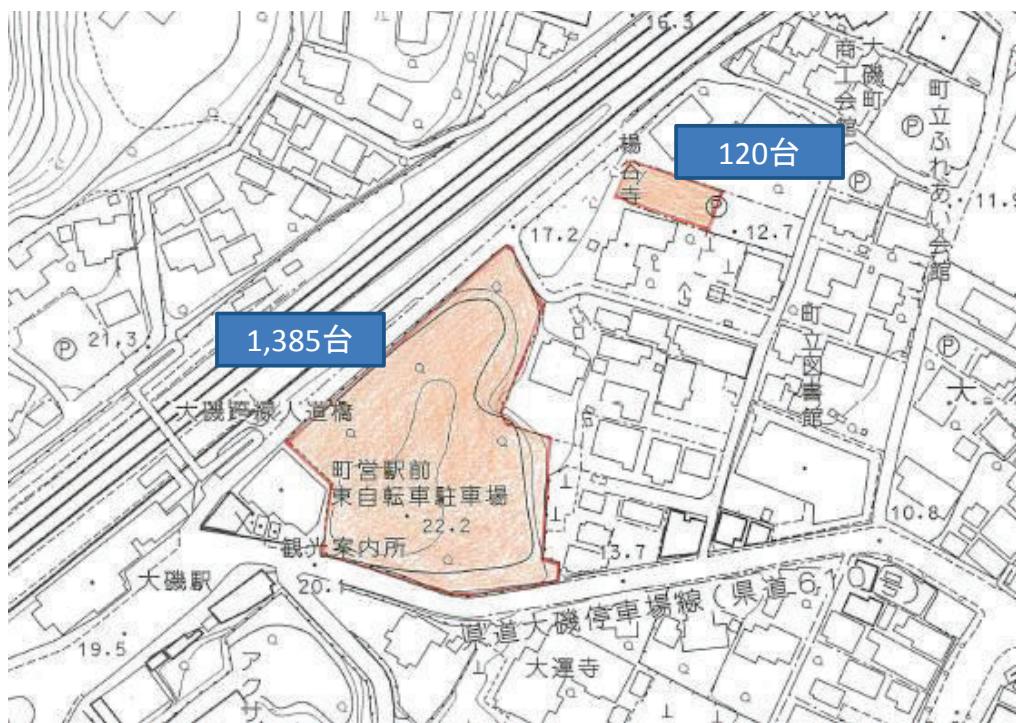
自転車	原動機付き自転車	自動二輪	合 計
1,048台	302台	35台	1,385台

【図書館駐車場の北側に分散配置する台数】

自転車	原動機付き自転車	自動二輪	合 計
120台	0台	0台	120台

駐車場分散配置計画

■図書館駐車場の北側への分散配置 120台分 ■



大磯駅前自転車駐車場建設

■自転車駐車場への出入口・進入導線■

